

## 第17期うきたむ学講座総括実行委員会開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の委員会を下記の日程で開催致しますのでご案内致します。

令和7年12月2日

うきたむ学講座実行委員長 吉田 歓

### 記

- 1、日 時 令和7年12月14日（日）午前10時より
- 2、場 所 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館研修室
- 3、内 容 第17期うきたむ学講座について

11月16日(日)に運営委員会を開催し、17期となる「うきたむ学講座」の実施計画や、予算案について協議しました。

その結果、総括実行委員会に提案する実施計画をつぎのとおりとすることを決定しました。

令和7年度の講座開催期日を令和8年2月1日(日)、と3月1日(日)の2回とする。

講座1回目のテーマを「古図面・古記録からみる河川の氾濫」とし

①「野川扇状地と最上川氾濫原の微地形と古地図・古記録」(講師：阿子島 功氏)

②「絵図と水帳からみる河川の氾濫」(講師：岩崎 義信氏)

の2つの講義をお聞きする。

講座2回目のテーマを「赤色立体図と城館関係」とし

①「赤色立体図から見る山間地の遺跡や地形 ―中世城館跡を中心に―」

(講師：角田朋行氏)

②「絵図から見る米沢城-御三階をめぐって-」(講師：吉田 歓氏)

の2つの講義をお聞きする。

受講料と負担金(うきたむ風土記の丘考古資料館自主事業委員会)で講座を運営する。

総括実行委員会では以上の件について協議していただきます。また、次年度以降の講座の持ち方についてご意見を頂きたいと考えています。

ご出席・ご欠席の別を12月12日（金）までFAXまたはe-mailで返信願います。

e-mail アドレス [ukitamugaku@ukitamu.pupu.jp](mailto:ukitamugaku@ukitamu.pupu.jp)